

マーケティング理論を用いた エコ通勤のプロモーション戦略検討と普及啓発ツール刷新

公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団(エコモ財団) 交通環境対策部 ○中道 久美子
国土交通省 総合政策局 地域交通課 茶谷 晋太郎、菅原 鉄幸、福本 涼



背景・目的

クルマから、環境にやさしいエコな通勤手段に転換する「エコ通勤」は、環境対策とともに、健康増進、駐車場経費削減、企業イメージ向上、渋滞対策、公共交通活性化等にも重要である。

しかし、エコ通勤に取り組んでいると認められる事業所を公的に認証する「エコ通勤優良事業所認証制度」の登録数は、近年頭打ちとなっていた。そこで、2017年からエコ通勤の啓発や普及・促進方策等の検討を目的に「エコ通勤認証・普及等委員会」(委員長:京都大学藤井聡教授)を設置し、検討を続けている。

プロモーション戦略の刷新

委員会で学識経験者等・業界団体・関係省庁から助言を得て、民間企業・自治体等のブランディング戦略に携わる専門家(クリエイティブ・ディレクター片桐暁氏、デザイナー齋藤綾氏)と筑波大学谷口綾子教授らとWGを重ねた。日本語の「デザイン」は意匠を意味することが多いが、本来の語源は「計画を記号に表す」という意味のラテン語「designare」であり、計画も含むことを踏まえて、既存ツールの位置づけの整理、新規ツールの計画を立て、作成・更新を進めた。

マーケティング理論の導入

エコ通勤における「カスタマー・ジャーニー※」: ※ユーザーが成約に至るプロセス (conversion)

段階	内容
1 認知・検討	知る、検討する。
2 社内啓発	事業所内で啓発する。上司説得も含む。
3 意思決定 (conversion 1.)	エコ通勤優良事業所認証制度の申請書を提出する。
4 啓発・継続	事業所内でエコ通勤の取組みを行う。
5 更新 (conversion 2.)	1年目は報告のみ、2年目に更新し登録を2年間延長する。

要
リ
ポ
ー
ト

「エコ通勤優良事業所認証ロゴマーク」のデザイン更新

- ・認証制度全体のリブランディングに先行して、ロゴマークは、2018年にデザイン更新した。2019年6月には満10年以上の特別なロゴマークも制定した。
- ・同時に、事業所(認証済)だけでなく、制度の推進・普及又は啓発に寄与する行事等にも許可できるよう、使用規程を改定した。



「長期継続認証ロゴマーク」

- ・2009年7月に認証制度開始
- ・2019年に登録から満10年を迎える事業所が使用可能

これまでの取組みと成果

- ・ロゴマークは、普及啓発に寄与する複数のイベント・書籍等で使用された。
- ・全国の公共交通・環境関連のセミナー等でツールを配布し、口頭説明も行った。ウェブサイトへのアクセス数や問い合わせ数が増加し、カスタマー・ジャーニーの「認知・検討」、「社内啓発」の段階を経て交通事業者を含む民間企業、自治体、大学等の新規登録(「意思決定」)に繋がった。
- ・ツールは登録継続事業所内でエコ通勤推進担当者から従業員へ配布・メール配信等も行われ、認証要件の一つ「エコ通勤の呼びかけ」にも活用された。

総括と今後の取組み予定

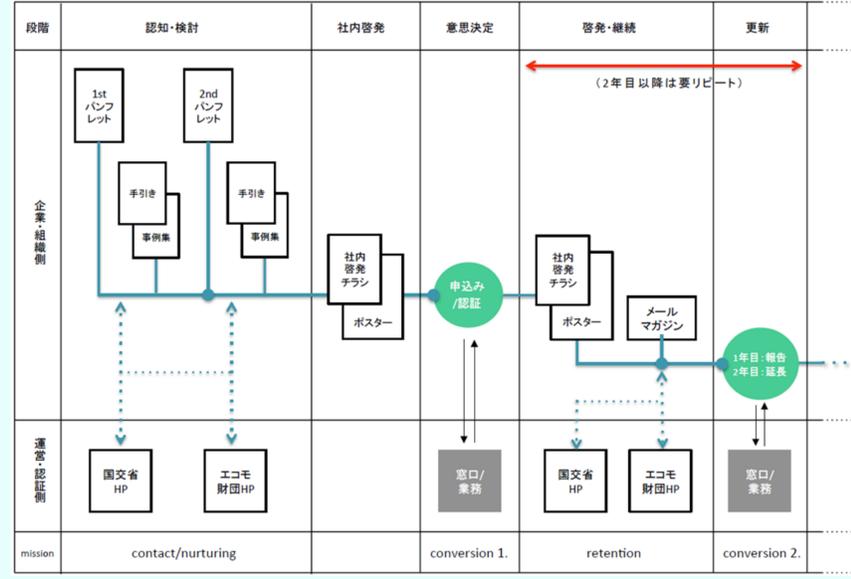
- ・地方運輸局等も通じて企業・自治体等に働きかけて各地域でのエコ通勤への取組みを訴求することができ、認証・登録数は2年間で約170事業所も増加した。
- ・今後も、ツールの見直し方針に基づき、VIを適用して作成・更新していく予定。

プロモーションの目標設定

WGで議論し整理
エコ通勤運動 ☝ エコ通勤認証制度
(参加容易なキャンペーン) (キャンペーン内の、目に見える「到達目標」)

各種ツールの現状整理と見直し方針

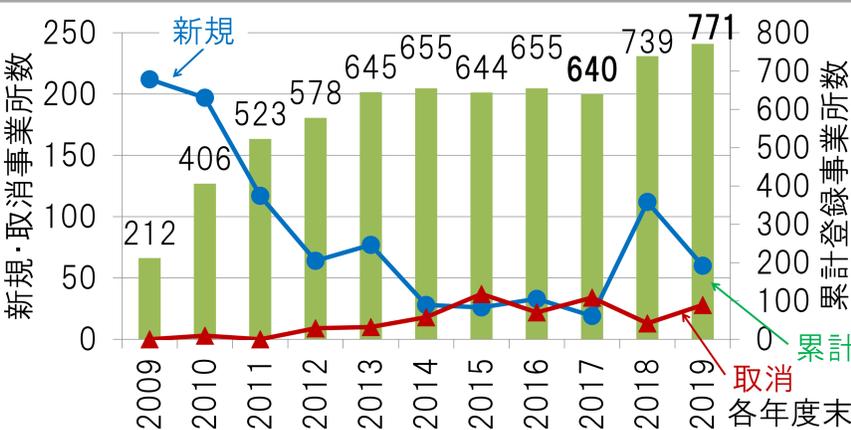
- ・過去の担当者が都度作成してきた各ツールの位置づけや役割を明確にした上で、それらによってリネームし、「カスタマー・ジャーニー」に沿って見直し方針を整理した。



ビジュアル・アイデンティティ(VI※)の策定

※ VI(Visual Identity)とは・・・消費者や生活者から、企業や商品・サービスが発する情報を「同一のものである」と認識してもらうため、「視覚情報(色、かたち、パターンなど)」を総合的に設計・コントロールすることを指す。

- ・通常、VIは社名変更やロゴマーク刷新と同時にされるが、ロゴマークは制度創設時からの長い歴史を持つため、「シンボル」として残し、VIとはあえて「切断」することとした。
- ・VIには、数少ない露出の機会を逃さず1つひとつのコミュニケーションの場で相手の記憶に残し、行動変容を導くため、「一目で認識できる、視覚上の個性」、エコに寄らない、本質的に「エコ通勤」の思想に沿ったデザインが求められる。
- ・クルマを降りることを感じられる景色や感覚を、日本的な文様と幾何形態に託して表現し、「日本に根付いたMM」という最終的な目標をデザインしたVIを策定した。



「エコ通勤」及び「エコ通勤優良事業所認証制度」について紹介しています。

エコ通勤ポータルサイト(国土交通省)
http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/transport/sosei_transport_tk_000073.html

エコ通勤優良事業所認証制度(交通エコロジー・モビリティ財団)
http://www.ecomo.or.jp/environment/ecommuters/ecommuters_top.html

「エコ通勤優良事業所認証制度」とは・・・

エコ通勤に取り組んでいると認められる「事業所」を「公的」に認証します。
※ 民間の事業所だけでなく、県庁・市役所・学校なども対象となります。
メールでのお問合せは ecommuters-news@ecommo.or.jp へ